

みんなの社プリ～教科書太字の確認～ No. 21

開国と近代日本の歩み



<明治維新②>

- (1) 征韓論が大久保利通などによって退けられたため、西郷隆盛らとともに政府を去った、土佐藩出身の人物。
- (2) 江華島事件をきっかけに、1876年に日本が朝鮮との間に結んだ、朝鮮にとって不平等な条約。
- (3) 1875年にロシアとの間に結んだ、ロシアの樺太領有を認め、千島列島の全てを日本領とすることを決めた条約。
- (4) 明治政府によって改められた、蝦夷地の名称。
- (5) 1879年に琉球藩を廃止して置いた県。
- (6) 1872年に琉球藩を置き、1879年には軍隊の力を背景に沖縄県を設置した、政府の一連の政策。
- (7) 1874年に政府の専制政治を批判していた板垣退助らが提出した、国会の開設を求めた意見書。
- (8) 国民が政治に参加する権利の確立を目指して進められた運動。
- (9) 1877年に西郷隆盛を中心として鹿児島の上層士族たちが起こした反乱。
- (10) 1880年に自由民権運動の全国の代表者が大阪に集まって結成した団体。
- (11) 憲法の即時制定と国会の早期開設を主張したため、1881年に政府から追放された人物。
- (12) 大隈重信を政府から追放するとともに、国会開設の勅諭を出した政府の中心人物。
- (13) 板垣退助を党首として、1881年に結成された政党。
- (14) 大隈重信を党首として、1882年に結成された政党。
- (15) ヨーロッパで憲法の調査を行い帰国後に憲法草案を作成した人物。
- (16) 立憲政治の開始に備えて、ドイツやオーストリアで憲法を学んだ伊藤博文が1885年に創設した制度。
- (17) 1889年に天皇が国民にあたえるという形で発布された、天皇が国を統治するとした憲法。
- (18) 大日本帝国憲法に基づいて設置され、1890年に第1回が召集された議会。
- (19) 1890年に発布された、忠君愛国の道徳を示して、国民の精神的なよりどころとした勅語。
- (20) 欧米諸国に対抗するために政府が目指した、経済を発展させて国力を増し軍隊を強化する、一連の政策。



(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	
(14)	
(15)	
(16)	
(17)	
(18)	
(19)	
(20)	

